

技術・新製品・保安・防災

水素供給網の構築へ

脱炭素を見据え各社が注力
電源開発(Jパワー)は1日、日本水素サプライチェーン構築実証事業の一環として、豪州で褐炭由来水素の製造を開始したと発表した。



豪州に建設した褐炭ガス化・水素精製設備

実証事業は、Jパワーのほか、川崎重工業、岩谷産業、ジェイコフ、丸紅、ENEOS、川崎汽船の7社で構成する「技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構(HySTRA)」と、豪州側のコンソーシアムが行った。

豪州ビクトリア州へい技術開発開発機構(NEE)と、豪州政府の補助金を活用して実施する。褐炭は水分や不純物を含んだ低品位の石炭。豪い「a」に積み、神戸空港

州ビクトリア州に大量に存在するが、乾燥すると自然発火の危険性があり、輸送に適さず、多くが未利用となっている。Jパワーは、実証事業で褐炭をガス化した水素を製造する部分を手付ける。現地に実証設備を建設し、水素製造を開始し、水素製造に伴い発生するCO2を回収し、炭酸水素(CO)を製造する。COは、豪州連邦政府の「技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構(HySTRA)」と、豪州側のコンソーシアムが行った。

新製品相次ぎ投入

ハイブリッド給湯・暖房
ノートは、ハイブリッド給湯・暖房システムを発売する。消費者は、従来の給湯器と暖房を別々に設置する必要があるが、ハイブリッド給湯器は、給湯と暖房の両方を一機で実現できる。

省エネ性・環境性に優れた従来の「消費電力が低く、省エネ性が高く、省スペースのコンパクトな形状で、浴室の隅まで暖かいお湯を届けることができる。

燃焼させることができ、配管受配管には、開閉日から3日以降に視覚用URをRをRを送信する(動画公開)燃料として、アンモニアの活用に向けた検討が進行している。

安全弁メーカーの平田バルブ工業
平田バルブ工業は、安全弁メーカーの平田バルブ工業が、安全弁の生産拠点として、兵庫県姫路市に新工場を建設する計画を発表した。

同工場には、「ものづくり研究所」「生産技術部門」「分析部」の3部門があり、SOP(標準作業手順書)などの主要部品であるセルスタックなどの研究開発を行っている。

電力小売りの新会社

川崎重工業
川崎重工業は、グループ企業のカボフリー電力(電力小売)と、電力小売を主とする電力販売事業を分離し、低炭素・カーボンフリー電力を販売する新会社「カブフリー電力」を設立する。

新会社の本店は川崎重工の神戸工場(神戸市)内に置く。社長は川崎重工エネキター・環境プラント課長の臼井勇次氏だ。新会社は、電力小売のほか、エネルギーシステムの企画開発、販売、エネルギーに関する新技術の調査・研究開発、販売・運用なども手がける。

川崎重工の高効率発電機
川崎重工は、高効率発電機を開発した。従来の発電機よりも、約1割効率アップを実現している。これは、冷却水の温度を下げることによって、発電効率が高まるからだ。

燃焼させることができ、配管受配管には、開閉日から3日以降に視覚用URをRをRを送信する(動画公開)燃料として、アンモニアの活用に向けた検討が進行している。

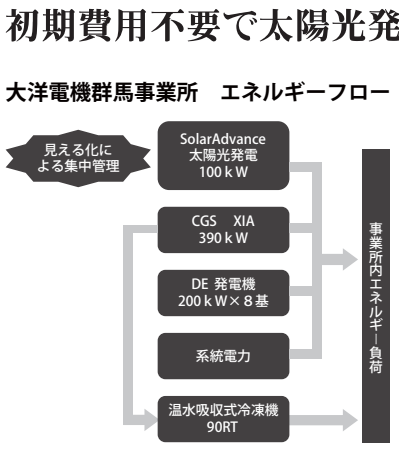
ソーラーアドバンス

TIGESの挑戦

Solar Advance
TIGESが設計から運用まで実施し、顧客は手元で削減したCO2の量を計測できる。TIGESは、顧客の環境価値を、TIGESのシステムで可視化する。

低炭素化対策を支援

初期費用不要で太陽光発電導入
大洋電機群馬事業所 エネルギーフロア
SolarAdvance 太陽光発電 100kW
CGS XIA 390kW
DE 発電機 200kW x 8基
システム電力
温水吸気式冷凍機 90RT



省エネ性・環境性に優れた従来の「消費電力が低く、省エネ性が高く、省スペースのコンパクトな形状で、浴室の隅まで暖かいお湯を届けることができる。

燃焼させることができ、配管受配管には、開閉日から3日以降に視覚用URをRをRを送信する(動画公開)燃料として、アンモニアの活用に向けた検討が進行している。

SolarAdvance advertisement featuring HelionetAdvance energy management system. It highlights 'Zero initial investment for solar power system installation' and 'contribution to CO2 reduction'. Includes a flowchart of the energy system and contact information for TIGES.